

今期の認定NPO法人とくしまコウノトリ基金の取組

湿地ビオトープの整備・維持管理

- 鳴門市大麻町の大谷地区、牛屋島地区、鳴門市瀬戸町島田島の大島田地区で造成した湿地ビオトープの維持管理を継続的に
行い、コウノトリが利用している。



トラクターでの除草(大谷地区)



水路の拡幅(牛屋島地区)



ガマを除去し開放水面を創出(大島田地区)



コウノトリ3羽が飛来(大谷地区)



コウノトリが飛来(牛屋島地区)



コウノトリの群れが飛来(大島田地区)

[写真提供: 認定NPO法人としまコウノトリ基金]

「阿波ふうどフェアin東急ストア」の開催

- 2024年2月16日（金）～2月17日（土）に東急ストア5店舗にて「阿波ふうどフェアin東急ストア」が開催された。本フェアでは、徳島県産の青果物を中心に約20アイテムが特別販売され、「コウノトリれんこん」も販売された。

開催店舗

- 三軒茶屋とうきゅう
（東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー内）
- ららぽーと柏の葉店
（千葉県柏市若柴175ららぽーと柏の葉1F）
- 金町店
（東京都葛飾区東金町1-36-1）
- 高島平とうきゅう
（東京都板橋区高島平9-23-1メトロ・エム高島平1F）
- 湘南とうきゅう
（神奈川県藤沢市遠藤698-10）



三軒茶屋とうきゅうでの販売状況



[写真提供：認定NPO法人とくしまコウノトリ基金]



高島平とうきゅうでの販売状況

東急ストアでのコウノトリれんこんの販売

東急ストアでは、今後、数店舗でコウノトリれんこんを扱う予定である。JA徳島県鳴門支店と東急ストアの間で販売開始に向けた準備を進めている。

小学校での環境学習

- 鳴門市堀江北小学校、鳴門市板東小学校での環境学習を行った。

鳴門市堀江北小学校での環境学習

堀江北小学校4年生を対象に、コウノトリやビオトープを活用した全7回の授業を継続して実施している。また、2024度も小山市立下生井小学校とオンラインの交流授業を実施予定である。



第4回「コウノトリビオトープ」での生きもの観察
[写真提供: 認定NPO法人としまコウノトリ基金]



第7回 SDGs～みんなもコウノトリも住みやすい街にするために、何ができるかな?～
[写真提供: 認定NPO法人としまコウノトリ基金]

鳴門市板東小学校での環境学習

2024年度より板東小学校6年生を対象に、地球温暖化とコウノトリをテーマとした環境学習を実施している。

※徳島県の「環境学習実践モデル事業」の一環として実施



第2回「ビオトープ米でお酒を造るプロジェクト」の取組田んぼでの田植え
[写真提供: 認定NPO法人としまコウノトリ基金]



第3回 気候変動時代における農地の多面的機能
[写真提供: 認定NPO法人としまコウノトリ基金]

その他の主な取組

- 地域の関係者と連携・協働しながら、各種の取組を進めている。

鳴門市板東小学校のれんこん掘り体験

特別栽培（農薬・化成肥料を慣行の5割減）で栽培された「コウノトリれんこん」の田んぼで、板東小学校3年生がれんこん掘り体験を行った。収穫体験の後は、れんこんステーキを試食した。
※鳴門市板東小学校での環境学習とは対象学年が異なる。



れんこん掘り体験

[写真提供：認定NPO法人としまカウントリ基金]



れんこんステーキの試食

[写真提供：認定NPO法人としまカウントリ基金]

ビオトープ米でお酒をつくるプロジェクト

5年目となるビオトープ米でお酒をつくるプロジェクトの田植えが2024年6月、稲刈りが2024年9月に行われた。2024年度からお酒以外に味噌もつくる。また、アオアヲナルトリゾートのレストラン、事業者の「花れんこん」や「だしキッチン膳」でご飯として提供されている。お酒と味噌は、年明けから春にかけて販売開始を予定している。



田植え [写真提供：認定NPO法人としまカウントリ基金]



稲刈り [写真提供：認定NPO法人としまカウントリ基金]

